

金澤北ロータリークラブ



「二年間、お世話になって」

今日は「ロータリー、ありがとう」というタイトルで話をさせて頂いて、この北ロータリークラブに私の感謝の気持ちを表したいと思います。

私は四年前、中国政府の派遣留学生として金沢大学癌研内科に研修生として一年の予定で来ました。一年経ってから色々な病院で色々なことを勉強して、自分にとってはまだまだ勉強しているものが沢山あるという気持ちから、教授に自分の希望を出して日本の大学の試験を受けて、一九九五年四月医学部の博士課程に入って大学院生としての勉強を始めることになりました。

二年前に米山奨学生になって、金沢北ロータリークラブに来ました。今でもはつきりと覚えていますが、その時はここに立って皆さんに挨拶しました。この二年間はあつという間に過ぎた気がします。私はロータリーの米山奨学会から頂いたのはただ経済的な援助だけではなく、精神的に大きな力を頂きました。この力があってこそ、昨年の十二月頃私は博士学位論文を完成しました。今年の二月二十二日に最終審査があつて、今月の終わり頃博士学位を取るようになりました。自分だけ

の力だけでは、この博士学位を取ることは出来ないことは、改めて実感しました。このロータリーのご支援がなければ、癌研の先生方のご指導がなければ、此の学位をとることは出来なかつたと思います。私はここに二年間私を支えて下さったロータリーの皆さんに心から感謝を申し上げます。私は周りの色々な支えがなければ、生きることが出来ないと思っています。

私はこの二年間、毎月北ロータリーの例会に参加しましたが、毎回の例会は私にとっても、すごく勉強になりました。また沢山の方々と出会うことが出来ました。普通、教科書では勉強できないことがここで勉強できたと思います。このことがわたくしの今後の人生に大きなプラスになることを確信しております。私はカウンセラーの中谷さんを初めとして、金沢北ロータリークラブの方々と出会うてよかつたと思います。皆さんとの出合いを大切にしたいと思っています。

私は卒業してもまだ日本にいますので、またお会いすることが出来ると思います。私の国に帰国したら、またお会い出来るか判りません。多分出来ないかも知れませんが。その時私は日本で過ごした日々を思い出して、私の故郷

新疆ウイグル自治区という遠くで寒い所ですが、その寒い所で皆様のことを思い出すと、私の心はきつと温かくなると思います。何時までも皆さんと出会ったことを忘れずに心の中に残して行きたいと考えております。

故郷を離れて早いもので日本に来て四年間が過ぎましたが、日本に来てとくに感じたことを少し話したいと思います。先ず最初に日本人は非常に礼儀が正しいということです。幼稚園の小さい子供の時から、「おはようございます」「有り難う」など、一寸した相手に対する話しかけが大きな好感になります。また、見知らぬ人でも目の前を通り過ぎる時に「済みません」という声が聞こえます。それだけで私には温かいその人の心が伝わりました。挨拶というものは心と心が繋がるものだなあと感じました。色々な方との出合いの中で日本人は真面目な民族だなあと感じました。大人は勿論ですが、若い



アイグリー・ハ氏

米山奨学生

平成十一年三月十一日

人々の働く姿に感銘しました。またルールを守ることに感心しました。狭くて車が多い中で、昼は勿論、誰も見えない夜中でも赤信号でしっかり停まっている姿は、日本だけではないかとも考えました。それから日本では会議でも個人的な約束の時でも、キッチンと決められた時間を守るのにも感心しました。

また日本人は自分たちの伝統的文化をよく守る民族だと言う印象です。大事な行事の時に民族衣装である着物を愛して身につける気持ちやルールを守りながら形式を大切にして茶道を楽しむ姿等の伝統の文化を大事にしながら、外来の文化も積極的に受け入れていることが、日本の発展につながっていると感じました。また日本人の自然を愛している姿、食生活においてアツサリしている、沢山の食材を組み合わせた豊富な食膳などは素晴らしいものです。日本の社会についても強い印象をもちました。癌研での生活を通じて日本の医療保険システムの中で二年に一回の定期検診による「精査」によって色々な病気の早期発見が容易になります。特に癌や糖尿病にとっては重要です。日本では予防医療や早期発見のシステムが非常に発達している」とい

高齢者の方が元気で日常生活を送っている姿です。また交通システムの便利さと時間の正確さは私にとっては驚きのひとつでした。教育システムについてもですが、知能の発達する時期における年齢に相応しい教育のあり方でした。小学生の運動会の時の赤組と白組に分かれて、個人のためではなく、組のために活躍する姿や社会人が自分が属する会社のために働く姿が日本の発展の力ではないかと思ひ、日本の集団の力の大きさに心を打たれました。

私は日本人と言う優秀な民族と交わって学び、優れた文化に接することが出来たことは、私にとって幸せであったと感謝しています。大変お世話になりました。最後に「ロータリー、ありがとうございます」。

(文責・鈴木透)



つツジ

(花言葉…情熱、節制、夫婦愛)

「第1回ボーリング大会」 職業奉仕委員長 奥田 久雄 平成11年4月23日

職業奉仕委員会と親睦委員会の合同で北ロータリークラブ初めての職場親善ボーリング大会を、23日ルネスボウルサンサーカスで開催しました。会員、職場の皆さん、ご家族、総勢100名が参加、団体24チームで熱戦が展開されました。皆さん方との交流の輪が広げられ、ロータリーが目指す親睦と友好の実を高めることができました。又、浅野会長から団体、個人の入賞者にトロフィーを提供していただき、大会に華をそえていただきました。結果は次の通りです。

- | | | |
|-------------------------|---------------|----------------|
| 団体1位 大和工業(有坂、笹山、川口、大和) | 男子個人1位 津田(俵屋) | 女子個人1位 森野(佃食品) |
| 2位 俵屋A (津田、新家、金子、津田) | 2位 笹山(大和工業) | 2位 松井(中谷商店) |
| 3位 中田屋A(西川、瀬村、中田、中田) | 3位 有坂(大和工業) | 3位 野瀬(中田屋) |
| 4位 日環商事(伊藤、鍛冶、蓮池、澤多) | | |
| 5位 浅野歯科産業A(竹内、岡島、世戸、音島) | | |



事務局よりお知らせ

次年度の会員名簿作成にあたり、住所、電話番号、家族構成などに変更がございましたら早急に事務局までご連絡くださるようお願い致します。

事務局 広沢 正美

新 会 員 紹 介

「私の名刺」



竹中健次 (たけなか けんじ)

S.30.2.7 生

竹中建築計画工房代表

職業分類：建築設計

この度、勝田浩之様ならびに中田秀雄様のご推薦と会員諸先輩のお許しを頂き、名誉ある金沢北ロータリークラブに入会させていただきましたこと、誠に光栄なことと感謝をいたしております。この上はロータリー精神やクラブ規約を一日も早く理解し実践していきたいと思っております。

私は金沢にて生を受け、2歳の時より現在の小立野に移り住んでおります。私の高校生の頃は、水俣病や光化学スモッグなど公害問題が新聞やマスコミで話題になった時代でした。将来は公害や環境問題の仕事に就きたく東京の大学を目指しておりましたが、三年間の浪人生活の甲斐も無く友人の薦めで全く縁のない武蔵野美術大学造形学部建築学科に入学する結果となりました。目指ししていない大学で学歴を得るためだけの入学でした。入学当時は、親に内緒で再度入試にチャレンジしようと考えながら大学に通っておりました。そうこうする内に武蔵野美術大学の校風や美大生の気質である目的意識の純真さに惚れこみ、私自身が武蔵美生その物になっておりました。卒業後は、長男であったため東京にて就職することなく金沢に帰り建築設計業に就くこととなりました。工部学校(現東京大学)に建築学科が日本で最初に設置されて以来、日本の設計業界は欧米のように美術大学における建築デザイン教育中心ではなく、工学教育の中での建築デザインの違いを思い知らされる結果となりました。

技術優先+デザイン(富国強兵)の教育を受けた者と

デザインを基礎から習った者との建築の見方や考え方の違いは想像を絶する落差がある物です。彼らは、基本的にデザインとは遊びでしか捕らえていないようです。工芸の世界のように使う目的の中に、心の豊かさや、ゆとりや夢を与える物がデザインではないでしょうか。それが無ければただの道具でしかありません。太古の昔より、デザインは日本にも存在している物ですが、こと建築の世界では、それが理解されていないのです。単に写真写りの良いクライアント(建築主)の要望を無視した建築をデザインと錯覚している業界人の多さには、びっくりすると同時に呆れるばかりです。そういった環境の中で建築設計監理に就いて10年目頃から次第に業界でも評価を頂き、独立後は石川県内だけではなく全国コンテストでも賞を毎年いただけるようになりました。昨年も立浪眼科医院新築工事において高岡市都市景観賞の優秀賞を受賞いたしました。

金沢北ロータリークラブに入会させて頂いたのを機会に、これからは、単に仕事だけではなく仕事人として、仕事を通して社会に参加できればと考えております。バブル期に「赤信号みんなで渡れば怖くない」との号令のもとで、訳の分からない社会環境が出て参りましたが、私自身は染まることなく、金沢人として、石川県民として、日本人として、人間として問われている時代だと考えております。基本に戻り、亡くなった母の教えに従い、人間として生きていきたいと考えております。仕事(建築設計監理)の上でも、今まで通りクライアントの立場で、クライアントのために何が出来るかを考えてやっていきたいと思っております。また、「赤信号みんなで渡ればみんな轢かれる」時代ではないかと考えております。

若輩ではありますが、今後ともよろしくご指導のほどお願い致します。なお、「季刊金沢」に毎回広告を出しておりますので、よろしければ目を通していただければ有り難いと思っております。

金言、名言

- | | |
|--------------------------------------|---------|
| 人間の自由を奪うものは
暴君よりも悪法よりも 実に社会の習慣である | J・Sミル |
| 他人に自由を拒否するものは
自ら自由を享けるに値しない | リンカーン |
| 天は人の上に人を造らず
人の下に人を造らず | 福沢諭吉 |
| 人民の 人民による
人民のための政治 | リンカーン |
| 徳をもって人に勝つ者は栄え
力をもって人に勝つ者は亡ぶことあり | 源平盛衰記より |

ニコニコボックス

4月15日

浅野君、佐藤君 会員の皆様、多勢の奥様方、本日はお花見夜間例会に出席いただきありがとうございます。ゲストのシャンソン歌手、谷伊津子様、ありがとうございます。

乙村君 お花見例会にふさわしいステキなゲスト、谷伊津子さんをお迎えして。楽しみです。宵祭りとうって変わっての満開と晴天に恵まれた浅の川園遊会、関係の皆様お世話様でした。

佃君、米澤(修)君 浅の川園遊会、ご支援ありがとうございます。お陰様で、日曜日だけは快晴で、国賓であるルクセンブルクのジャン大公夫妻、高円宮ご夫妻にご来場いただき成功裡に終了出来ました。皆様のお陰と感謝しております。

越田君 今日のゴルフコンペで優勝しました。パートナーに恵まれた事を特にお伝えします。これからも精進します。

上田君 いよいよあと10日、がんばります。何卒よろ

しくお願い致します。

合計 12,000円(累計 1,743,000円)

4月22日

百万石RC 江守君、竹田君 北クラブの多大な御支援で発会した百万石クラブも、お陰様で、1周年を迎える事が出来、本日APAホテルで、パーティを行います。今後共、よろしくお願い致します。

百万石RC 市島君 おかげ様で百万石RCも1周年、満一才を迎える事になりました。メーキャップの際には是非百万石RCへおこし下さい。お待ちしております。

大場君 久しぶりの出席です。でも、誕生日にはようしゃなく、年がふえました。

木村(功)君 中西先生を講師にお迎えして。健康を考える人は多いが、実践できる人は少ないので、体験談をお話いただけて嬉しく思います。

合計 10,000円(累計1,753,000円)

「第47回金沢北RCゴルフコンペ成績」 平成11年4月15日(木) 於：金沢リンクス

	O	I	G	H	N			
優勝	越田	和好	49	46	95	23 72	ニアピン	五十里、駒栄、大村
第2位	松本	範夫	45	43	88	9 77	ドラコン	五十里、駒栄
第3位	大村	精二	49	48	97	17 80	B B	五十里
第4位	駒栄	敏雄	45	47	92	15 77 (OPEN)		
第5位	中田	龍一	49	43	92	12 80		
第10位	高島	菊丸	56	49	105	19 86		

第1260回例会 お花見夜間例会
 ◆4月15日(木) はれ 18:30~21:00 松魚亭
 1. ゲスト
 シャンソン歌手 谷 伊津子氏
 2. 出欠
 出席39名 欠席35名 出席率52.70%
 ご夫人10名

金沢西RC 戸水義雄 岡 昌弘 藤井 修
 岡本輝明 井上 潔 栃尾敏之
 金沢南RC 朝倉靖彦 山下文雄 加藤英資
 山瀬利樹
 香林坊RC 北川善昭
 百万石RC 市島明子 竹田敬一郎 江守 巧
 若宮義仁

第1261回例会
 ◆4月22日(木) はれ 12:30~13:30 松魚亭
 1. 講話
 真味の会講師 中西静子氏
 「病気の80%は誤った食生活が原因している」
 2. 出欠
 出席44名 欠席30名 出席率59.46%
 ビジター24名
 3. 来訪者(敬称略)
 金沢RC 横山 助 織田 廣 田高良茂
 片木 進 荒木哲也 大友佐俊
 松本静夫
 金沢東RC 大塚滋雄 土川 章

4月クラブ日誌
 1日(木) 新会員研修会(竹中健次君) 松魚亭にて
 2日(金) 米山奨学生アイグリー・ハさん送別会
 ホテル日航金沢にて
 8日(木) 4月定例理事会 松魚亭にて
 次年度理事会 弥助にて
 15日(木) お花見夜間例会 松魚亭にて
 第47回金沢北RCゴルフコンペ
 金沢リンクスにて
 23日(金) 取場親善ボーリング大会
 ルネスボウルサンサーカスにて

会 長：浅野 弘明 S A A：中田 秀雄
 会長エク：長谷川聖人 会 計：松本 範夫
 副 会 長：本岡三千郎 広報委員長：渡邊 聰
 幹 事：佐藤 正寿 会 員 数：77名
 副 幹 事：田中 廣嵩 クラブ設立：昭和48年10月3日

例会日：木曜日 12:30~13:30
 例会場：松魚亭 金沢市東山1-38-30
 TEL<076>252-2271 FAX252-2273
 事務局：金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所内
 TEL<076>222-2525 FAX224-2882



この会報は再生紙を利用しています。